

艇友

<本号の内容>

- 1 会長等挨拶
 - 2 令和2年度総会報告
 - 3 ボート部紹介
 - 4 会費納入のお願い
- ★ TOPICS

令和3年度発行



1 会長等挨拶



防衛大学校艇友会会長 挨拶

この度、艇友会会長を拝命した26期(陸上)の山中です。槻木前会長の後を受け、微力ながら会の充実・発展に寄与して参る所存ですので、会員皆様のご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。また、新副会長に28期(海上)の佐藤直人さんが、新総務理事に35期(航空)の出端雅春さんが就任しました。去る3月6日に新旧理事等が参加して理事会を開き、当面の会運営について認識の統一を図りました。この際、退任される槻木会長と萩総務理事に在任間のご尽力に対しお礼申し上げますとともに、引き続きのご指導ご鞭撻をお願いしたところです。

さて、新型コロナウイルスの感染は収まらず、緊急事態宣言も延長されるなど社会活動は著しく制限を受けています。艇友会の活動についても、総会開催を断念せざるを得ず、現役学生の春合宿激励も訪問対面は控え、支援金の送付のみにしました。また、6月6日の五大学レガッタ(担当校は海洋大)も昨年へ続き中止されました。対校戦を目標に励んでいた現役学生等の無念さを思うと大変残念ですが、中止はやむを得ないとも思います。

そのような中、3月14日に2020年度五大学OBOG懇親会(担当校は筑波大)がリモートで実施され、私も参加しました。コロナ禍における会員相互の親睦を図る手段としてオンライン会合の有用性を感じた次第ですが、当該懇親会の中で集合練習の敬遠や競漕大会の中止で、各校の現役学生がクルーワークの向上やモチベーションの維持に大変苦労している様子が紹介されました。こればかりはコロナ感染の早期収束とそれに伴う練習環境の復活を願うかありませんでした。



2020年度五大学OBOG懇親会の様子

ところで、昨年開催が一年延期された2020東京オリンピックが間近に迫って参りました。開催を危ぶむ声や中止を訴えるメディアもありますが、日本人らしい緻密さ辛抱強さでコロナ対策をしっかりやって、頑張ってきたアスリート達の期待に応えて欲しいと思います。そして、このような状況だからこそ、世界中に夢と希望を与える大会となることを期待します。ちなみにボート競技は7月23日から30日の間、海の森水上競技場で実施されます。是非現地でご観戦応援したいと思っています。

最後になりますが、新型コロナウイルス感染症との闘いは継続し、不安且つ不自由な日々が続くことと思います。会員の皆様におかれましては感染予防に用心され、お身体ご自愛下さい。併せて、現役学生の支援と会員相互の親睦を二本の柱として(当面は総会・懇親会の再開と当番校として三年振りの五大学レガッタ開催支援を目標として)艇友会の会務運営に工夫して取組んで参りますので、引き続きのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

防衛大学校艇友会会長 山中 洋二



防衛大学校ボート部 部長挨拶

昨年度から部長を務めさせて頂いております機械システム工学科教授の寺田と申します。よろしくお願い致します。日頃より学生の活動に対して、ご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症(コロナ禍)の影響で社会全体が依然として厳しい状況にあります。防衛大学校の校友会活動も多くの制約を受けており学外での活動が禁止されています。ボート部も戸田漕艇場での練習ができないという極めて厳しい状況にあります。

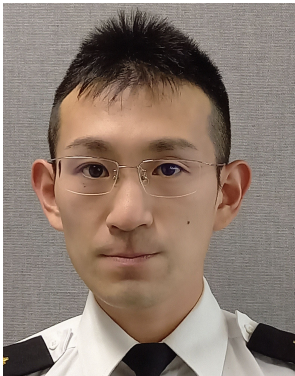
しかしながら、学生たちは試行錯誤しながら日々のトレーニングに励んでおります。特に4年生(第66期)は率先した政権運営を行い、目標達成に向けて日々邁進しております。

緊急事態宣言の発令により、大会が開催されるかは不透明な状況ではありますが、大会が開催された暁には皆様のご期待に沿えるような成果を残していきたいと思っております。

艇友会の皆様には、物心両面で引き続き、ご支援、ご進言、ご指導承ります様、お願い申し上げます。

防衛大学校ボート部 部長 寺田 大介

※原稿執筆時点:令和3年5月下旬



防衛大学校ボート部 監督(顧問)挨拶

平素からの学生の活動に対する御理解と御支援、誠にありがとうございます。今年も昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響が続いており、春合宿はなんとか実施できたものの、満足な乗艇練習ができない状態が続いています。

このような環境下ではありますが、ボート部の学生たちは今ある環境を最大限活用し練習に励んでおります。これからも先が見通せない中ではありますが、学生たちは若さでこの閉塞感を打破し、またこれまでの日常が戻ることを信じ、ひたすら自分たちのできることを努力しております。今後も艇友会の皆様の応援、御支援をよろしくお願い致します。

防衛大学校ボート部 監督(顧問) 岩波 浩平

※原稿執筆時点:令和3年5月下旬

2 令和2年度総会報告

令和2年度の艇友会総会・懇親会については、コロナ禍のため開催を見送らせていただきました。

代わりとして、理事会を3月6日、グランドヒル市ヶ谷において実施し、総会で諮るべき内容等についてはメールにて資料配布させていただきました。

その概要は以下の通りです。



艇友会理事会 (R3.3.6) の様子

(1) 令和2年度事業報告

令和2年度に実施された事業は下記の通りです。

令和2年度事業報告

時 期	事業名	内 容	備 考
1月19日	理事会	令和元年度事業及び会計報告、 令和2年度事業及び予算計画審議、総 会打ち合わせ等	グランドヒル 市ヶ谷
2月1日	総会・懇親会	令和元年度事業・決算、令和2年度事業 ・予算等の承認、春合宿、新入部員勧誘 支援金贈呈	クラブ水交 (原宿 水交会)
3月～12月	月例練習	五大学レガッタOBLレース練習(中止) 10月4日横浜市民レガッタ参加 その他、毎月第1日曜日練習(未実施)	鶴見川漕艇場、 PENTA合同練習参 加
3月28日 ～29日	お花見レガッタ	(防大着校日重複のため不参加)	戸田漕艇場
4月25日	五大学レガッタ	(コロナ禍のため中止)	戸田漕艇場
5月	理事会	艇友発行準備、今後のボート部支援(コロ ナ禍のため資料回覧)	グランドヒル 市ヶ谷
6月5日	東日本選手権競漕大 会	(東京五輪延期で10月から6月へ変更の 後、コロナ禍のため中止)	戸田漕艇場
6月28日	「艇友」発行	郵送:258通、電送:174名 (コロナ禍のため総務理事郵送)	
8月23日	夏合宿支援	激励、支援金贈呈	戸田漕艇場
9月26日 ～27日	東日本新人選手権大 会	防大不参加	戸田漕艇場
10月22日 ～25日	全日本インカレ オックスフォード盾レガッタ	コロナ禍のため、無観客開催 (オックス盾レガッタは中止)	戸田漕艇場
11月中旬	五大学OB・OG懇親会	11月中旬の予定が延期となり、2021年 3月14日にテレビ会議で実施。(OB・学 生参加)	筑波大(当番校)計画

(2)令和3年度事業計画

令和3年度の事業計画は下記の通りです。

時 期	事業名	内 容	備 考
1月	理事会	令和2年度事業及び会計報告、 令和3年度事業及び予算計画審議 (コロナ禍のため資料回覧)	
2月	総会・懇親会	令和2年度事業・決算、令和3年度事業・予 算等の承認 (コロナ禍のため資料回覧)	
3月6日	理事会	会員送付資料最終審議 会長、理事の交代、引き継ぎ 当面の会運営に関する認識統一	グランドヒル 市ヶ谷
3月～12月	月例練習	6/6、五大学レガッタOBレース練習(中止) 7/4、横浜市民レガッタ参加 10/3、横浜市民レガッタ参加	戸田、鶴見川漕艇場、 PENTA合同練習参加
3月22日 ～26日	春合宿激励	支援金贈呈(送付)	戸田漕艇場
6月6日	五大学レガッタ	(コロナ禍のため中止)	戸田漕艇場 当番校: 海洋大
6月19日	理事会	艇友発行準備、今後のボート部支援等	グランドヒル 市ヶ谷
7月	「艇友」発行	郵送及びメール送付	
8月	夏合宿支援	支援金贈呈 懇談会	戸田漕艇場
9月9日 ～12日	全日本インカレ、 オックスフォード盾レガッタ	応援	戸田漕艇場
10月16日 ～17日	東日本新人選手権大会	応援	戸田漕艇場
11月中旬	紅葉(こうよう)レガッタ	OB参加、学生支援	宮ヶ瀬湖
11月中旬	五大学OB・OG懇親会	OB・学生参加	海洋大(当番校)計画

※令和4年2月に、艇友会総会・懇親会を予定しております。艇友の皆様に於かれましては、是非ご参加のほどよろしく願いいたします。

(3) 令和2年度会計決算報告

収入の部				
番号	項目	計画額	実行額	備考
1	昨年度からの繰越	2,611,820	2,611,820	
2	OB年会費・寄付等	500,000	345,000	
3	新規入会金	40,000	40,000	
4	新艇購入積立金	300,000	215,000	
5	雑収入	0	10,650	三種の神器外
	合計	3,451,820	3,222,470	運営費 : 1,702,470 新艇積立 : 1,520,000
支出の部				
番号	項目	計画額	実行額	備考
1	合宿支援費	100,000	150,000	春・夏合宿・鶴野元顧問
2	監督・コーチ指導料	20,000	2,520	
3	新入生勧誘支援	30,000	30,000	
4	総会・懇親会等支援	150,000	67,000	
5	ホームページ運営費	10,000	10,000	
6	艇友発行費	50,000	43,083	
7	通信連絡費	30,000	1,592	・コロナ禍により総会中止
8	雑費	20,000	3,540	・理事会費等
9	予備費	150,000	0	・コロナ禍により5大学 レガッタ中止
	合計	560,000	307,735	
		残金(次年度繰越)	2,914,735	運営費 : 1,394,735 新艇積立 : 1,520,000

(4) 令和3年度予算執行計画

収入の部				
番号	項目	2年度計画額	3年度計画額	備考
1	昨年度からの繰越	2,611,820	2,914,735	運営費 : 1,394,735 新艇積立 : 1,520,000
2	OB年会費・寄付等	500,000	500,000	
3	新規入会金	40,000	40,000	4年生 : 4名
4	新艇購入積立金	300,000	300,000	
	合計	3,451,820	3,754,735	運営費 : 1,934,735 新艇積立 : 1,820,000
支出の部				
番号	項目	2年度計画額	3年度計画額	備考
1	合宿支援費	100,000	100,000	春・夏合宿
2	監督・コーチ指導料	20,000	20,000	
3	新入生勧誘支援	30,000	30,000	
4	総会・懇親会等支援	150,000	150,000	
5	ホームページ運営費	10,000	10,000	名簿作成費用含む。
6	艇友発行費	50,000	50,000	
7	通信連絡費	30,000	30,000	
8	雑費	20,000	20,000	
9	予備費	150,000	300,000	3種の神器を含む
	合計	560,000	710,000	
		残金(次年度繰越)	3,044,735	運営費 : 1,224,735 新艇積立 : 1,820,000

(5)新艇購入積立金(単位:千円)

平成年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
積立収入	340	300	275	240	180	270	240	215	(300)
購入支出	435 フォア				100 中古イト				
積立残高	▲95	205	475	715	795	1,065	1,305	1,520	1,820

※参考:中古イト価格は約200万円

(6)令和3年度役員

会長	山中 洋二	(26期陸)	
副会長	佐藤 直人	(28期海)	
	秋山 圭太郎	(31期空)	兼 現役自衛官担当
理事	井上 雅仁	(25期海)	会計担当
	保泉 哲也	(26期海)	名簿、ホームページ担当
	出端 雅春	(35期空)	総務担当、月例練習等担当
	遠藤 正幸	(40期陸)	艇友担当
	保坂 収	(24期陸)	監査担当
ボート部監督	岩波 浩平	(55期海)	兼 顧問
理事補佐	小沼 洋祐	(49期海)	現役自衛官担当(正)(小沼:コマ)
	崎原 匠	(50期陸)	現役自衛官担当(副)
	崎村 哲也	(52期空)	現役自衛官担当(副)兼名簿担当補佐
退任会長	槻木 新二	(24期海)	
退任副会長	山中 洋二	(26期陸)	
退任理事	萩 知幸	(29期陸)	
退任理事補佐	林 憲一	(48期陸)	現役自衛官担当(正)
	宗像 秀樹	(49期陸)	現役自衛官担当(副)
	伊藤 徹	(49期空)	現役自衛官担当(副)
	永井 考篤	(55期陸)	ボート部顧問、学生・総務・会計補佐
	福本 一真	(60期陸)	ボート部顧問

3 ボート部紹介

(1)ボート部の現況等(部員数:合計24名(3月6日現在))

4学年(65期)	3学年(66期)	2学年(67期)	1学年(68期)
4名	4名	7名	9名

○ 令和2年度の活動結果

- 4月 第63回五大学レガッタ(4月25日) ※コロナ禍のため中止
- 8月 夏合宿(21日~25日)
- 10月 第47回全日本大学選手権大会(10月22日~25日)
 - フォア :5着/5艇 7分59秒
 - フォア(敗復):5着/5艇 7分48秒

○ 令和3年の活動予定

- 3月 春合宿(3月22日~26日)
- 6月 第64回五大学レガッタ(6月6日) ※コロナ禍のため中止
- 8月 夏合宿(8月下旬、1週間程度)
- 9月 第48回全日本大学選手権大会
 - 第61回オックスフォード盾レガッタ
 - 第44回東日本新人選手権大会

(2)艇友会への要望事項

例年、春及び夏合宿に際しては合宿支援金を頂いており、非常に感謝しています。令和3年度も引き続き艇友会からの合宿等へ対するご支援をよろしくお願いします。

4 会費納入のお願い

徴収させて頂いている艇友会費(一口5千円/年)については、主として現役学生への支援と艇友会活動に充てています。また、平成25年度からは、有志の会員から、新艇購入の積立(一口5千円)を行っているところです。

しかしながら、近年の会費納入率は、誠に残念ながら、下記の表に示すように、**会員の20%を切っている状況**が続いており、また若年期の会費納入が滞っており、将来の学生支援及び艇友会活動への影響が懸念されているところです。

一方、70歳以上(17期以前)の会員の方につきましては、会則で会費納入が免除となっているにも係わらず、多くの方からご芳志としてご支援を頂いております。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。

各艇友会員の皆様、特に令和元年または令和2年度に会費を納入されていない方につきましては、何卒会費納入の程よろしくお願い申し上げます。また、同期あるいは近傍で勤務する艇友にも会費納入についてお声がけいただきますようよろしくお願いいたします。

会費の納入要領について最終ページに記載しております。お手数おかけしますが、重ねてよろしくごお願い申し上げます。

期	所属	元年	R2	期	所属	元年	R2	期	所属	元年	R2
18	11	2	3	34	13	1	2	50	5	0	0
19	2	1	1	35	8	0	0	51	0	0	0
20	8	2	2	36	2	0	0	52	10	0	0
21	11	6	5	37	5	1	0	53	2	1	0
22	10	0	0	38	4	0	0	54	3	0	0
23	13	3	2	39	4	1	0	55	10	1	1
24	7	5	3	40	6	1	0	56	3	0	1
25	5	1	2	41	3	0	0	57	10	1	1
26	14	3	3	42	3	0	0	58	7	0	2
27	6	1	0	43	3	1	1	59	12	1	0
28	7	1	0	44	4	1	1	60	9	1	0
29	11	1	1	45	4	1	0	61	5	0	0
30	4	0	0	46	3	0	0	62	9	2	2
31	5	0	0	47	7	1	0	63	10	3	2
32	8	1	1	48	8	1	0	64	4	0	1
33	6	0	0	49	7	1	1	計	311	49	38

TOPICS

第64回 五大学レガッタ

第64回五大学レガッタ(令和3年6月6日(日)於:戸田オリンピックコース)についても、昨年度同様、新型コロナウイルス対策として実施されている緊急事態宣言の延長等を受け、**中止が決定**されました。

五大学レガッタは、単なる関係各校間の交流のみならず、各校の部員にとって、オフシーズンからのトレーニングの成果を存分にぶつけ合い、その実力を確認し、来るインカレに向けてさらに切磋琢磨するための非常に重要な大会であります。

防衛大学校の部員(特に4学年)も悔しい思いが募るものと思いますが、次の大会(インカレ、オックスフォード盾レガッタ)に向け、闘志を維持していてもらいたいと思います。

また、**来年度(2022年)は防衛大が五大学レガッタ当番校**となっているため、艇友会としても準備を進めて参りたいと考えます。皆さまのご協力ご支援をよろしくお願いいたします。

練習会について

有志による練習会を随時実施しております。(過去の練習会の様子は、下記の艇友会ホームページでご覧いただけます。)

令和3年度については、7月4日と10月3日に実施される、横浜市民レガッタに向け、参加メンバーを中心とした練習会を実施する予定です。

今後、新型コロナウイルスの状況等を見ながら、定期的な練習会の実施についても検討していきたいと思っております。細部は、メール等でご案内させていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



防衛大学校艇友会ホームページについて

艇友会では、ホームページにおいて、艇友会及び学生の活動状況について逐次情報をアップデートしています。

下記のURLにアクセスしていただき、艇友会の活動状況についてご確認をよろしくお願いいたします。

防大艇友会ホームページ URL

https://www.bodaidsk.com/community/tomo_boat/

謝辞等

今年度から、機関紙「艇友」を担当することになりました。防大ボート部を応援したい、艇友会を盛り上げていきたいという気持ちは人一倍だと思っています。艇友の皆様におかれましては、何卒おらかな気持ちでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

艇友会理事 40期陸 遠藤 正幸

会費の納入要領について

(会費:1口5,000円、新艇購入費:1口5,000円)

ゆうちょ銀行から振込む場合
口座番号:00270-8-6064
口座名:防衛大学校 艇友会

ゆうちょ銀行以外の金融機関から振込む場合
支店名:〇二九(ゼロ・ニ・キュー)
支店番号:029
口座種類:当座貯金
口座番号:6064
口座名義:防衛大学校 艇友会

(パネルは「セ」と表示されるので、「セ」を押下して「〇二九」を選択)

※お名前に〇〇キ、〇ネンドカイヒ、シンテイヒ ○クチ を追記頂くと助かります。

例:

(会費のみの場合) 40キ 3ネンドカイヒ

(会費及び新艇購入費3口の場合) 40キ 3ネンドカイヒ シンテイヒ 3クチ